

## 愛臨技学部研究班活動報告書

所属：生物化学分析検査研究班 提出日：2019年12月25日 報告者：林 克彦

行事種別	講演会	行事番号	190017558	
開催日	2019年12月7日(土)			
時間	開始	15時00分	終了	18時00分
場所	リップルスクエア (所在地 名古屋市)			
テーマ	知ろう、認知症。～大切な人のために～			
生涯教育履修点数	専門教科 20点			
司会	公立西知多総合病院	山内 昭浩		
	JA愛知厚生連 安城更生病院	岡田 元		
講師	<p>講演1 認知症ってどんな病気？                  中部大学大学院 生命健康医学研究科 教授 野田 明子</p> <p>講演2 【実習】スクリーニング検査をしてみよう                  中部大学大学院 生命健康医学研究科 教授 野田 明子</p> <p>講演3 認知症の最新トピックスと認知症予防                  岡山大学大学院 医歯薬総合研究科 脳神経内科学 教授 阿部 康二</p>			
内容	<p>「新人も理解し易い」をコンセプトに、講師の先生と打ち合わせをし、あまり難しい内容に逸脱しない構成で講演していただいた。</p> <p>講演1では、認知症の基礎と分類、そして評価方法について座学を行った。</p> <p>講演2では、講演1で学んだ知識に基づき、認知症診断の補助となる記入式テストや、物忘れ相談プログラムの実践を行った。</p> <p>講演3は、超高齢社会が世界を取り巻く現状や、今後ますます認知症患者が増加していくことをふまえ、主に認知症予防と治療についての内容であった(抗認知症薬、脳サプリメント、認知リハビリテーションなど)。先生は、抗認知症の食物自然成分としてプラズマローゲンに着目しており、これはムール貝などに多く含まれている。また、現在は脳のCT画像などが診断の主流であるが、将来的には血液バイオマーカーによる診断や経過観察が可能になる可能性が示唆された。</p> <p>今回の講演会により、認知症の概要や患者や家族の気持ちなどを少しでも理解できたことは、今後の人生にとって非常に意義のあることであると考えられた。</p>			
参加者	総数：68名(会員68名、非会員0名、賛助会員0名、学生0名、その他0名)			
共催、後援など	共催：生物試料分析科学会 東海北陸支部			